



活動報告

2010/12/22

【民主党 さいたま市議団】政策提案を提出しました



民主党・無所属の会市議団では、

「事業仕分け」の結果をもとに会派としてさらに精査し、中長期的に検討すべき事項、次年度事業から反映すべき事項に整理して、改めて政策要望を提出することとし、12月17日、市長あてに提出しました。

▶ 会派主催の「事業仕分け」を踏まえた、さいたま市政に対する政策提案
＜さいたま市政に対する政策提案（抜粋）＞

***全文は上記リンクファイルからご覧ください。**

1. さいたまシティカップについて
廃止も含めた抜本的見直しを検討すること。
2. コールセンターについて
代表電話や各種相談電話などとの統合や広聴機能の強化も含めて検討すること。
3. 商工見本市について
工業等の見本市機能や企業の商談向けの企画として見直しを行うこと。
4. 成人式について
事業実施の際の費用軽減に努めること。
5. 区役所ISOについて
すでに得たノウハウを活用し、独自システムの構築を急ぐこと。
6. 宿泊型保養施設の在り方について
事業からの撤退を前倒しで進めること。
7. 雇用推進事業について
ふるさとハローワークの更なる充実を図ること。
8. 市営住宅の管理運営について
住宅困窮者の把握に努め、県との連携を強化し、民間住宅の活用を図ること。
9. 市立幼稚園について
将来的には廃止も視野に入れ、市立幼稚園の在り方を検討すること。
10. 職員互助会について
互助会への公費投入の是非については検討すること。
11. 広報（広報紙/HP）について
広告収入を増やすなど経費節減に努めるとともに、広報の受け手である市民からの意見聴取をし、その結果を反映すること。
12. 市役所・区役所庁舎の駐車場について
機械の導入により、人件費等コスト削減を図ること。全市での有料化を検討し、可能なところから実施すること。
13. 証明書発行について
市民の利便性やコスト削減の観点から、コンビニエンスストアでの発行を拡充し、郵便局での発行事務については、速やかに見直しを行うこと。
14. 浦和斎場について
葬祭場と火葬場の運営は分離し、葬祭場については民間に運営を任せることを早急に検討すること。
15. KOREKARAの発行について
広報誌発行の対象、手段・方法を再検討し、費用対効果を念頭に見直すこと。
16. 青少年宇宙科学館/宇宙劇場について
青少年宇宙科学館に統合し充実をはかること。
17. 東京事務所について
事務所の機能を精査し、そのあり方を再検討すること。
18. 職員研修について
多様なニーズに合わせた研修システムの改善を進め、研修結果を人事配置に活かすよう留意すること。